

昭和十二年和實用新案出願公告第四七七一號 第二類 二、寫眞暗函

願書番號 昭和十一年第一四〇二五號  
出願人 昭和十一年五月四日  
代理人 昭和十二年四月十四日

東京市下谷區御徒町三丁目十七番地  
出願人 考案者皆川 義 郎  
代理人 東京市下谷區東黒門町八番地 旦六郎治

### 寫眞機ニ於ケル「フィルム」捲取表示裝置

**圖面ノ略解** 圖面ハ本實用新案寫眞機ニ於ケル「フィルム」捲取表示裝置ノ構造ヲ示スモノニシテ第一圖ハ表示裝置ノ正面圖第二圖ハ縱斷側面圖第三圖ハ本裝置ヲ寫眞器ニ裝着シタル狀態ヲ示スモノトス而シテ圖中同一符號ヲ用フルハ同一部分ナルヲ示ス

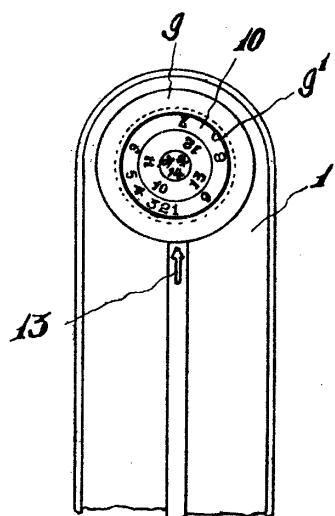
**實用新案ノ性質、作用及效果ノ要領** 本實用新案ハ從來ノ寫眞機ニ於ケル「フィルム」捲取表示裝置ヲ改良シ一層有效確實ニ作用スヘク爲シタルモノニシテ圖中(1)バ「カメラ」(2)ハ捲込覆「ケース」(3)ハ圓版(4)ヲ備ヘタル捻廻短軸ニシテ函體(6)内ニ收メ一端ハ「カメラ」體内ニ突入位置セシメ他端ハ廻轉筒部(7)ノ外底中央部ニ「ナット」(8)ニ依リ螺着固定ス(5)ハ函體(6)内ニ於テ捻廻短軸(3)ニ嵌裝シタル「スプリング」ニシテ常ニ捻廻短軸(3)ノ尖端ヲ「カメラ」體内ニ位置セシムヘク爲ス廻轉筒部(7)ハ下部ヲ筒部(7)ト爲シテ函體(6)ニ嵌裝シ上部モ筒部(7)ト爲シ該筒部(7)ノ外周ニハ螺條部(7)ヲ刻設シ「キヤツブ」(9)ノ内周面ニ刻設セル螺條部(9)ヲ螺合固着スルモノトス尙ホ「キヤツブ」(9)ノ底部ニハ周圍ニ多少ノ緣部ヲ存シテ透孔(9)ヲ穿設ス而シテ上部筒部(7)内ニハ「スプリング」(11)ヲ收メ其上ニ數字圓錶(10)ヲ位置セシメ該「スプリング」(11)ノ押壓力ニ依リ常ニ數字圓錶ヲシテ「キヤツブ」(9)ノ透孔(9)ノ緣部内ニ接セシム(12)ハ「カメラ」(1)ニ裝着シタル「フィルムナムバー」ノ窺視窓(13)ハ基準表示ニシテ直接「カメラ」體ニ刻設スルカ又ハ適宜ノ金屬片等ニ依リ形成スルモノトス

仍テ本實用新案ノ作用及效果ヲ併セ説明セんニ本案裝置ハ從來ノ「フィルム」卷取裝置ニ於ケル部分ニ内部ニ「スプリング」(11)及數字圓錶(10)ヲ收メ之レニ透孔(9)ヲ穿設シタル「キヤツブ」(9)ヲ螺着シタル廻轉筒部(7)ヲ「ナット」(8)ニ依リ捻廻短軸(3)ニ取付ケテ成ルモノ

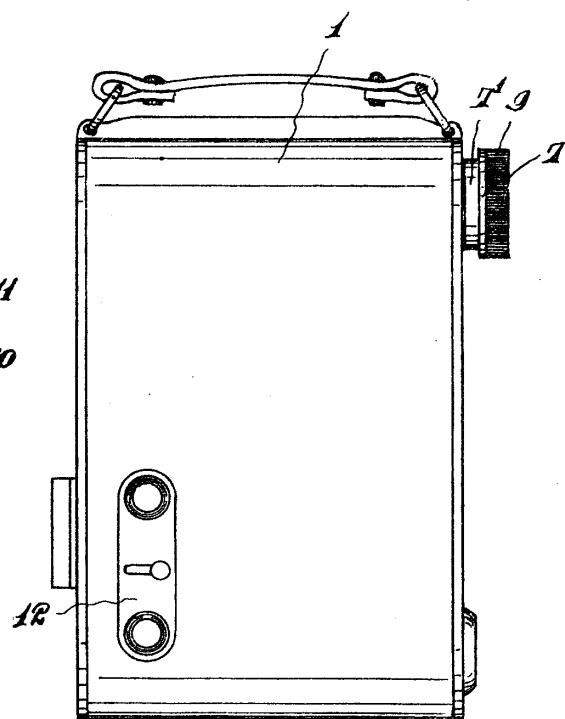
ニシテ先ツ本實用新案ニ於テ捻廻短軸③ニ「ファイルム」卷取桿ヲ嵌装シ次テ該「ファイルム」卷取桿ニ「ファイルム」ノ端部ヲ挿込ミ捻廻シ  
「ファイルムナムバー」ノ窺視窓⑫ニ依リ窺ヒ「ファイルムナムバー」ニ於テ1ノ表示顯ハレタルトキ窺視窓ハ直チニ閉止シ數字圓鉄⑩ヲ  
指頭ニテ若干押壓シテ數字圓鉄⑩ニ於ケル數字1ヲ基準表示⑬ノ位置ニ到ラシメテ指頭ヲ外セハ「スプリング」⑪ノ押壓力ニ依リ其  
位置ニ停位スルモノニシテ茲ニ於テ撮影ヲ爲シ次テ「キャップ」⑨ヲ右ニ捻廻シ2數字ヲ基準表示⑬ノ位置ニ到ラシメテ停止セシム  
レハ「カメラ」體内ニ於ケル「ファイルム」ハ卷取桿ニ卷カレテ次位ニ於テ撮影スヘキ「ファイルム」カ撮影位地ニ就クモノニシテ以下順次  
之レヲ反覆シテ撮影ヲ爲セハ一々窺視窓ヨリ「ファイルムナムバー」ヲ窺視スル必要ナキヲ以テ該窓ニ嵌装セル赤色「ガラス」ヲ透シテ  
被リヲ生シタル從來ノ缺點ヲ除去シ得タルノミナラス數字圓鉄ヲ「キャップ」内ニ位置セシメタル爲メ携行中之レニ觸レ誤マリテ數  
字圓鉄ノ位置ヲ廻動セシムル如キ缺點ヲモ除去シ得タリ

登錄請求ノ範囲　圖面及説明書ニ示ス如ク「カメラ」ニ於ケル卷取短軸③ニ「ナット」⑧ニ依リ廻轉筒部⑦ノ底部中央ヲ裝着シ内部ニ  
「スプリング」⑪ニ依リ支持セシメタル數字圓鉄⑩ヲ收メ其上ヨリ底部ノ周圍ニ縁部ヲ殘シテ穿設シタル透孔⑨ヲ備ヘタル「キャッ  
プ」⑨ヲ螺着シ適宜ノ位置ニ基準表示⑬ヲ備ヘテ成ル「ファイルムナムバー」表示裝置ノ構造

圖一 第



圖三 第



圖二 第

